



2015.07.23 「グローバリゼーションとは何か？」 中西寛京都大学公共政策大学院教授

クオリア AGORA 2015 第 2 回会合

「京都から2030年の未来をつくる」をテーマに、今年度のクオリアAGORA第2回。

国際化とグローバリゼーションの違いはどこか。国際化が、内向きでないことだったとすれば、グローバリゼーションは国境をなくすこと、とでも言うべきか。日本人に違いが分かりにくい、世界でも数少ない国境を意識しない環境がその背景にある。

19～20 世紀、近代国家化に突進した先進諸国は官僚による情報集積国家。

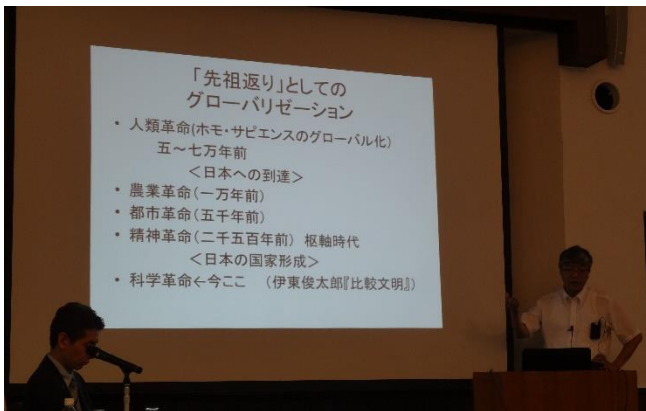
60～70 年代、核戦略からカウンターカルチャーへ重心が移動し、意思決定の分散化が起こった。軍用から民生用にインターネットが展開し、社会は国家開発型から民主開発型へ移行。グローバリゼーションに習中国が集権独裁型の伝統を守れるかは注目。

日本の生きる道は、コード化されない人間性、デジタルよりアナログ、予測不能な遭遇、混合が生みだすものにあるのではないか。

返す刀で、日本文化の典型としての「日本料理」の世界化、世界基準化を、木乃婦 3 代目主人高橋拓児氏を交えグループ討議。各テーブルの大学院生が成果発表。

未来を創る財団から、麻植(事務局長)は高橋教授のグループで討議に参加。

国際政治学者中西寛教授グローバリゼーション論



吉兆でも修行、フレンチも修行、和食の世界基準化に奮闘中の木乃婦三代目主人高橋拓児氏

